

別紙

I. 事業評価総括表

(単位：円)

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間 接交付金事業者名	交付金事業に要 した経費	交付金充当額	備考
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道中塚脇長野線 側溝整備事業	玖珠町	5,734,800	4,400,000	

(備考) 事業が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称							
1	公共施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	町道中塚脇長野線側溝整備事業							
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		玖珠町							
交付金事業実施場所		大字塚脇							
交付金事業の概要		<p>町道中塚脇長野線は、町の中心部に位置し、幹線道路・国道210線と並行している生活道路であり、通学路でもある。しかしながら、道路側溝の未改修区間が多く、開渠の側溝を原因とした脱輪事故や歩行者との接触事故の懸念があるため、平成28年度から複数年で側溝改修整備事業を実施しており、本年度の改修整備事業に交付金を充当する。</p> <p>(事業量) 側溝整備 施工延長 L=108m、側溝 L=107m、舗装復旧 A=54㎡、区画線工 L=190m</p>							
総事業費		5,734,800	<table border="1"> <tr> <td>交付金充当額</td> <td>4,400,000</td> </tr> <tr> <td>うち文部科学省分</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>うち経済産業省分</td> <td>4,400,000</td> </tr> </table>	交付金充当額	4,400,000	うち文部科学省分	-	うち経済産業省分	4,400,000
交付金充当額	4,400,000								
うち文部科学省分	-								
うち経済産業省分	4,400,000								
交付金事業の成果目標		<p>当町では、第5次総合計画に基づき、利便性の高い地域交通体系の整備に取り組んでいる。町道中塚脇長野線は側溝の大半が開渠であり、脱輪事故や車と児童・園児との接触事故が危惧されているため、開渠側溝のほとんどの区間を蓋付き側溝に改修を行うことで、車両通行の安全性の確保、歩行者との接触事故防止につながり、道路交通の円滑化、地域住民の利便性向上が図られる。</p>							
交付金事業の成果指標		<p>開渠側溝の改修延長を指標とする。 路線延長L=320.0m 開渠側溝延長L=238.0m H29年度事業完了時改修延長L=208.0m (全体の約87%)</p>							

交付金事業の成果及び評価	本路線は、一部側溝改修区間があるが、大半が未改修として開渠側溝が残っており、幅員狭小のため離合が困難な状況であることから、昨年度より側溝整備工事を計画的に継続して行うこととしている。今回の工事の完成により側溝整備区間が延長されたことで、事業計画である238mのうち207m（全体の約87%）が離合可能な状態となり、地域住民の利便性の向上が図られた。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額
	町道の側溝整備工事	指名競争入札	株式会社 宇佐建設	5,734,800
成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無				
無				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			-	

- (備考)
- (1) 事業ごとに作成すること。
 - (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
 - (3) 交付金事業の成果目標の欄は、発電用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
 - (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
 - (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
 - (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
 - (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。